

# 「統合」・「義務教育学校」のデメリットと効果

## ◆ 「統合」のデメリット & 効果

### Q 「統合」のデメリットは？

- A
- 〔環境の変化の面から〕 ・ 新たな生活に戸惑う児童がでてくる
  - ・ 児童数の増加により、子どもたち一人ひとりの把握が課題となる
  - 〔通学の面から〕 ・ 通学距離が長くなる児童がでてくる（健康面・安全面での不安）
  - 〔地域との関係から〕 ・ 統合後、学校と地域の関係が希薄化することが懸念される

### Q 「統合」による効果は？ [統合後わかったこと]

A 「児童への直接的な効果」についての報告から【文科省抜粋】

- ・ 良い意味での競い合いが生まれた、向上心が高まった
- ・ 以前よりもたくましくなった、教師に対する依存心が減った
- ・ 社会性やコミュニケーション能力が高まった
- ・ 切磋琢磨する環境の中で学力や学習意欲が向上した
- ・ 友人が増えた、男女比の偏りが少なくなった
- ・ 多様な意見に触れる機会が増えた
- ・ 異年齢交流が増えた、集団遊びが成立し、休憩時間や放課後での外遊びが増えた
- ・ 学校が楽しいと答える子供が増えた
- ・ 進学に伴うギャップが緩和された



など

## ◆ 「義務教育学校」のデメリット & 効果

### Q 「義務教育学校」のデメリットは？

- A
- ・ 9年間同じ顔ぶれになるため、同じ雰囲気になりやすい
  - ・ 小学生に小学校卒業の達成感や、中学校入学の期待感を味わわせにくい
  - ・ 小学校高学年の児童にリーダーシップや自主性を養う機会が減る
  - ・ 上級生に対する遠慮から、休み時間などに低学年の児童が委縮する可能性がある

### Q 「義務教育学校」開校による効果は？

A 「小中一貫教育の導入調査」から【文科省抜粋】

- ・ いわゆる「中1ギャップ」の緩和につながる
- ・ 9年間が連続するため、学習規律・生活規律の定着を図ることができる
- ・ 上級生が下級生の手本となろうとする意欲が図られ、下級生は上級生へのあこがれが芽生える
- ・ 児童生徒の思いやりや助け合いの気持ちが自然と生まれる



など

※ 先進校を視察した際、デメリットは工夫により解決できるため「デメリットはない」と聞いております

